

報道関係者各位

2018年11月30日

本部 東京都文京区本郷 1-26-3 理事長：愛知太郎

外務省「日中国交正常化45周年、日中平和友好条約締結40周年」認定事業 第9回「鑑真杯中国語スピーチコンテスト」開催

東洋学園大学は、12月8日(土)に「鑑真杯 中国語スピーチコンテスト」を開催します。このコンテストは、中国語の力を磨き、日中両国の相互理解と友好を深めることを目的としており、今年で9年目を迎えます。

出場者は「暗唱・朗読部門」と「スピーチ部門」の2部門に分かれて中国語の学習成果を披露します。

昨年度より外務省「日中国交正常化45周年、日中平和友好条約締結40周年事業」として認定されています。



昨年度「鑑真杯中国語スピーチコンテスト」の様子

「中国語」習得の必要性

外国語習得といえば、真っ先にイメージされるのは英語ですが、昨今では約12億人が母語としている「中国語」の需要も高まってきています。中国は、2017年のGDP(国内総生産)ではアメリカに次ぐ2位(日本は3位)と今や経済大国としてニュースで話題に上らない日はないほどで、中国にビジネス拠点を置く企業も少なくありません。また、年々増加傾向にある訪日観光客数は中国が1位(2017年間・日本政府観光局発表)と、日本国内でも中国の人々と触れ合う機会が増えています。

こうした時代背景を受け、本学の中国語科目ではネイティブ・スピーカー教員が発音の基礎からしっかりと指導しています。2010年には中国の南京大学と本学における学術交流の発展を願い、両学及び江蘇国際文化交流センター共催で「鑑真杯 中国語スピーチコンテスト」がスタートしました。現在は中国の浙江旅游職業学院との共催となり、毎年多くの学生が中国語の特訓の成果を競っています。

第9回「鑑真杯 中国語スピーチコンテスト」開催概要

日時：2018年12月8日(土) 13:00~17:00

※入場料無料・事前予約不要

会場：東洋学園大学 本郷キャンパス フェニックスホール (東京都文京区本郷 1-26-3)

内容：暗唱・朗読部門 … 中国語漢詩・課題文の暗唱、朗読

スピーチ部門 … テーマ「今、聞いてほしいこと、伝えたいこと」

出場者：暗唱・朗読部門 16名、スピーチ部門 8名

審査員：外務省アジア大洋州局中国・モンゴル第一課 米田 麻衣氏、中国語アナウンサー 印 志紅氏
東洋学園大学 朱 建榮教授、東洋学園大学 李 新建教授

副賞：中国研修旅行

共催：浙江旅游職業学院(中国)

本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先

東洋学園大学 広報室 (担当：木村・大竹・清水)

電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail:koho@of.tyg.jp <https://www.tyg.jp/>